

2K-5100



0
32

数理解析研究所講究録507

統計的漸近理論とその応用

禁帯出期間
 59. 1. 26— 2. -2
 数研図書室

京都大学数理解析研究所

1983年12月

京都大学

84056687

図書

数理解析研究所

まえがき

1983年6月2日～6月4日の期間に、研究集会
「統計的漸近理論とその応用」が開催され、多数の参加者の
御協力により実り多いものになりました。

統計的漸近理論は正則な場合のみならず、いろいろな意味で
非正則な場合についても盛んに研究されており、また
その応用も様々な分野で行われています。これらの理論と
応用がさらに発展していくことを期待し、この講究録が
少しでも役立つことを念願しています。

最後に、京都大学数理解析研究所の方々にいろいろお世話
になったことを感謝致します。

1983年8月

赤平 昌文

統計的漸近理論とその応用

研究集会報告集

1983年 6月 2日～ 6月 4日

研究代表者 赤平 昌文 (Masafumi Akahira)

目 次

1. A CHARACTERIZATION OF SECOND ORDER EFFICIENCY FOR ESTIMATORS IN A CURVED EXPONENTIAL FAMILY.....	1
阪大 基礎工 江口 真透 (Shinto Eguchi)	
2. ARIMA processes における種々の統計量の漸近的性質について.....	16
東工大 理 矢島 美寛 (Yoshihiro Yajima)	
3. 点過程・空間パタンの最尤法に於ける非正則漸近性の例について.....	33
統数研 尾形 良彦 (Yosihiko Ogata)	
4. Asymptotic Properties of Estimators in Non-Regular Situations	44
電通大 赤平 昌文 (Masafumi Akahira)	
5. R. A. Fisher における非正則推定論.....	60
東大 経 竹内 啓 (Kei Takeuchi)	
6. Estimation of structural parameter in the presence of a large number of nuisance parameters	75
東大 工 公文 雅之 (Masayuki Kumon)	
甘利 俊一 (Shun-ichi Amari)	
7. Geometrical Theory on Estimation of Structural Parameter in the Presence of Infinitely Many Nuisance Parameters.....	97
東大 工 甘利 俊一 (Shun-ichi Amari)	
公文 雅之 (Masayuki Kumon)	

8. RATE $O\left((n^{-1} \log n)^{\frac{1}{2}}\right)$ OF RISK CONVERGENCE IN THE EMPIRICAL BAYES BOOTSTRAP ESTIMATION: CASE OF RETRACTED DISTRIBUTIONS-----	117
筑波大 野上 佳子 (Yoshiko Nogami)	
9. 格子点上の Gibbs モデルの局所漸近正規性-----	135
広大 総合科 間瀬 茂 (Shigeru Mase)	
10. Asymptotic efficiency of $\{C_n\}$ -consistent estimators -----	140
東理大 理工 平川 文子 (Fumiko Hirakawa)	
11. PROPERTIES OF SIMULTANEOUS-EQUATION ESTIMATORS IN THE ECONOMETRIC MODEL -----	148
京大 経済研 森棟 公夫 (Kimio Morimune)	